

⑩お世話のきつさ（大変さ）

(A) 豊島区立小学校4年生・5年生・6年生に在籍している児童

問19. お世話をすることに大変さを感じていますか。（複数回答）

お世話をすることを感じている大変さについては、小学生全体では「特に大変さは感じていない」の割合が最も高くなっているが、その他では「体力の面で大変」の割合が最も高くなっている。

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑩-(A)1

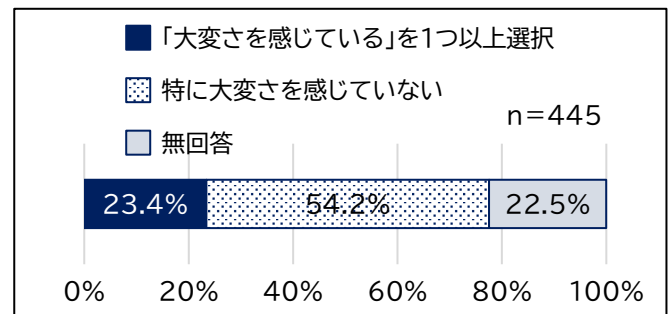
小学生全体がお世話に大変さを感じている人数
(単位:人)

「大変さを感じている」を1つ以上選択	特に大変さを感じていない	無回答
104	241	100

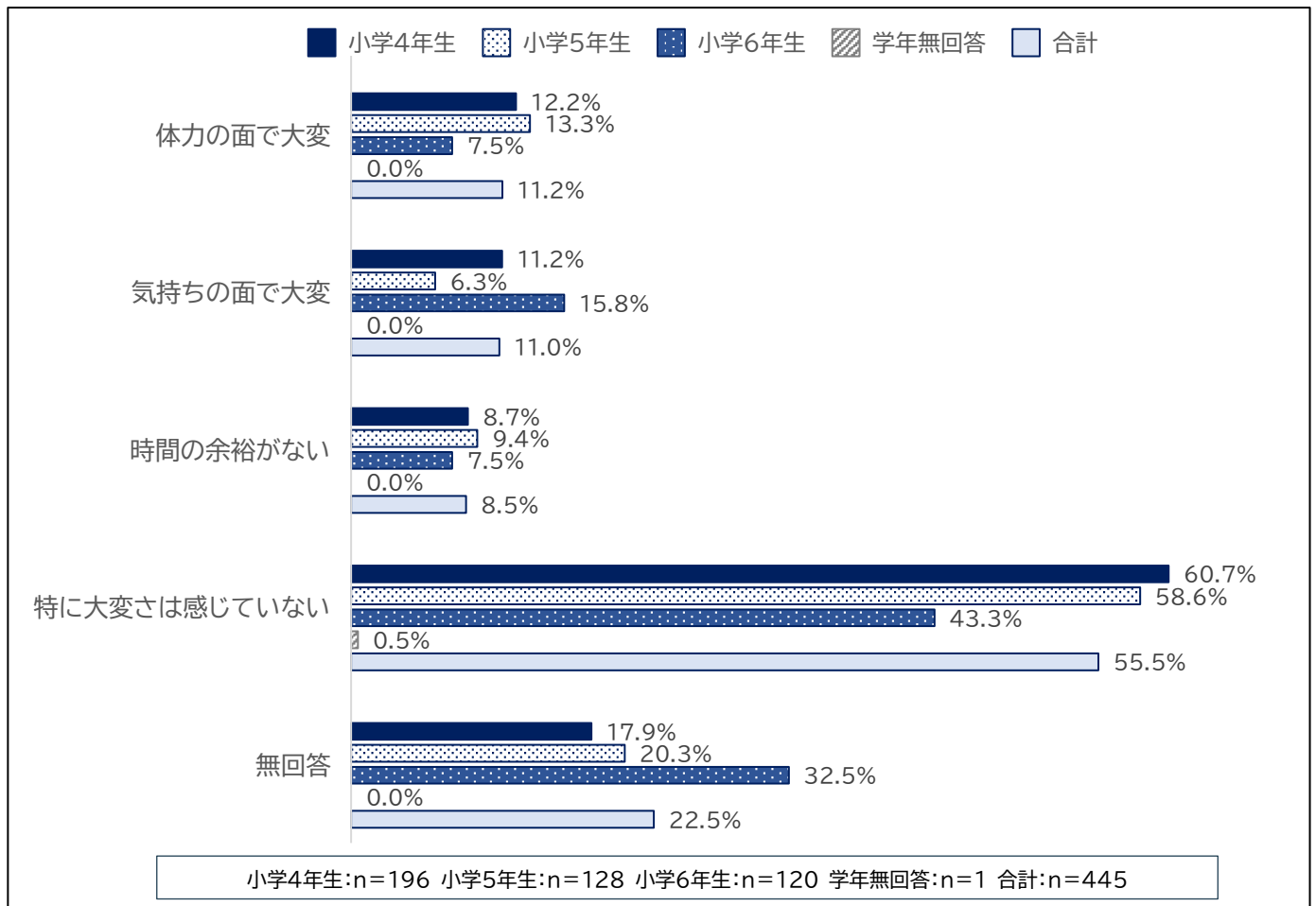
n = 445

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑩-(A)2

小学生全体がお世話に大変さを感じている割合



■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑩-(A)3 小学生がお世話に大変さを感じている割合



(B) 豊島区立中学校1年生・2年生・3年生に在籍している生徒

問19. お世話をすることにきつさを感じていますか。(複数回答)

お世話をすることを感じているきつさについては、中学生全体では「特にきつさを感じていない」の割合が最も高くなっているが、その他では「時間的余裕がない」の割合が最も高くなっている。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑩-(B)1

中学生全体がお世話にきつさを感じている人数

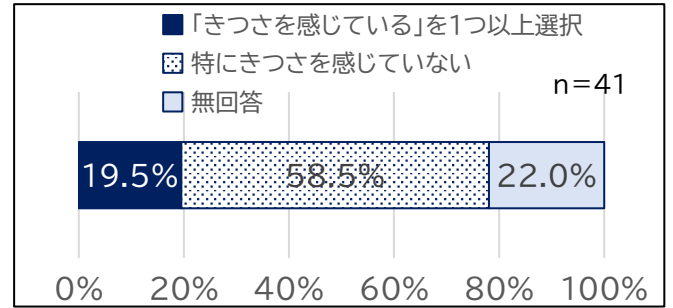
(単位:人)

「きつさを感じている」を1つ以上選択	特にきつさを感じていない	無回答
8	24	9

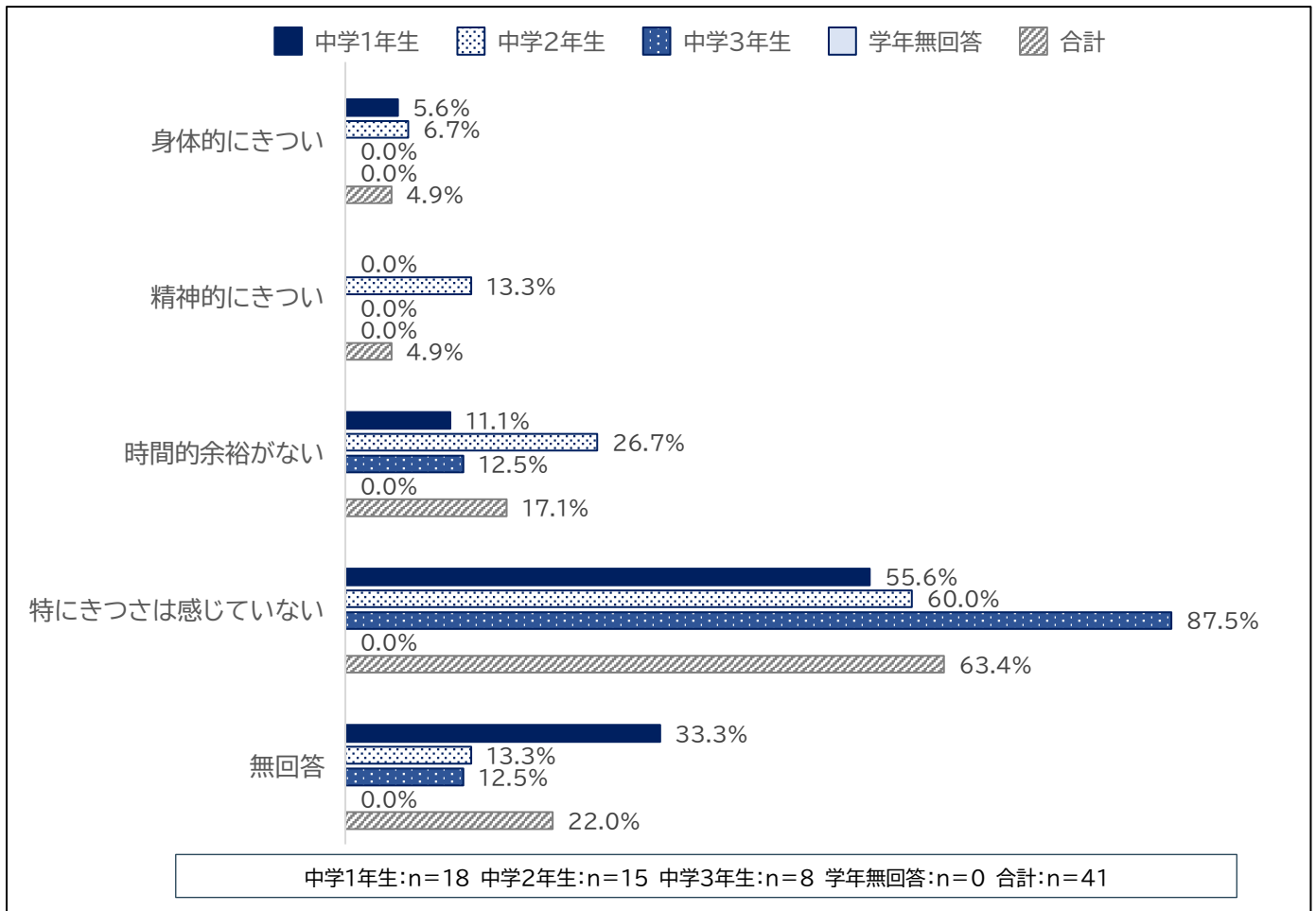
n = 41

■ 図表 第2章-II-(3)-⑩-(B)2

中学生全体がお世話にきつさを感じている割合



■ 図表 第2章-II-(3)-⑩-(B)3 中学生がお世話にきつさを感じている割合



(C) 豊島区内在住の高校生年齢の方（平成16年4月2日生～平成19年4月1日生）

問19. お世話をすることによってきつさを感じていますか。（複数回答）

お世話をすることによって感じているきつさについては、高校生年齢全体では「特にきつさを感じていない」の割合が最も高くなっているが、その他では「時間的余裕がない」の割合が最も高くなっている。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑩-(C)1

高校生年齢全体がお世話にきつさを感じている人数

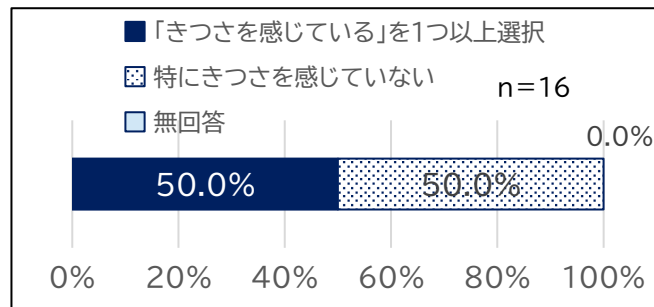
(単位：人)

「きつさを感じている」を1つ以上選択	特にきつさを感じていない	無回答
8	8	0

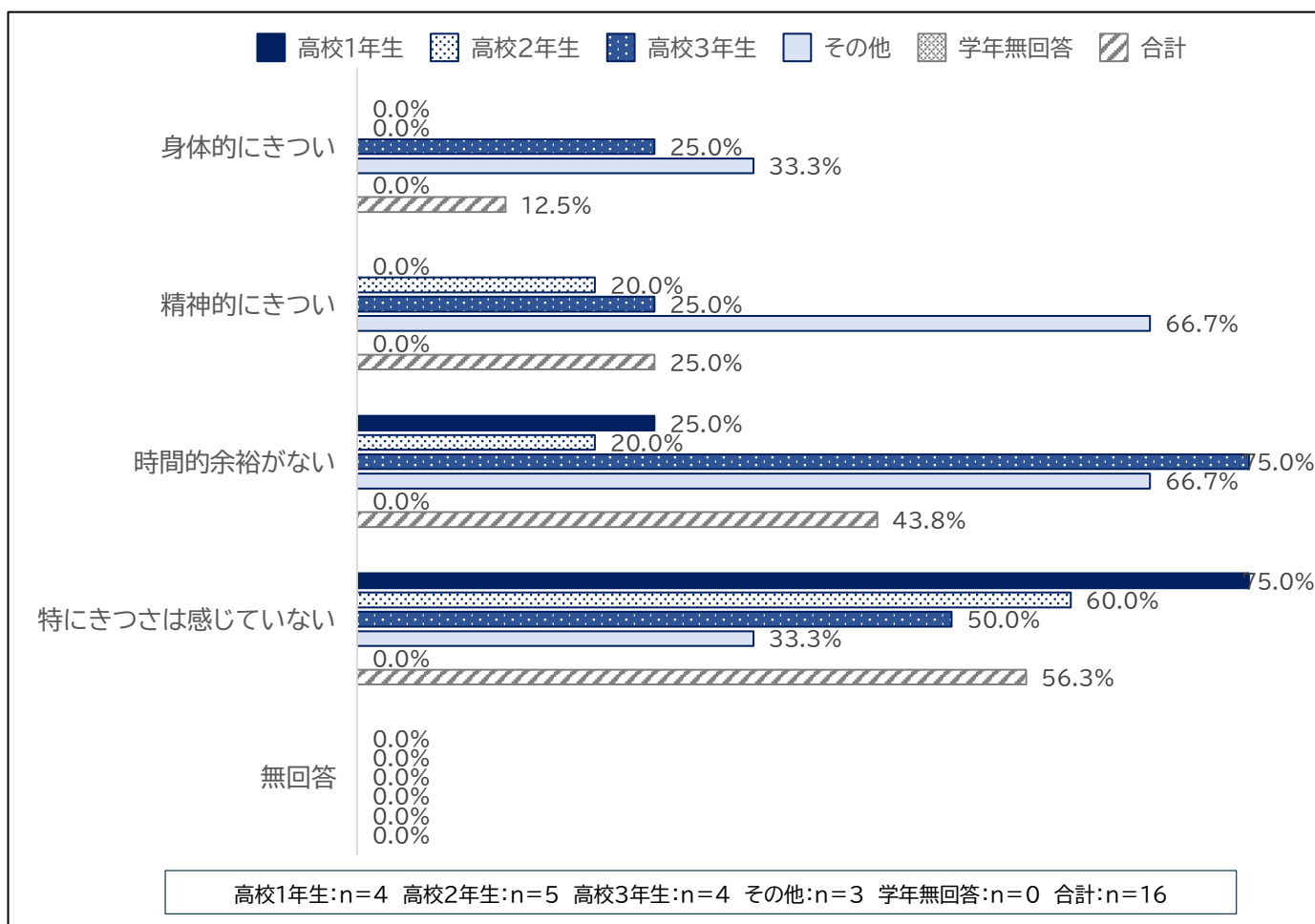
n = 16

■ 図表 第2章-II-(3)-⑩-(C)2

高校生年齢全体がお世話にきつさを感じている割合



■ 図表 第2章-II-(3)-⑩-(C)3 高校生年齢がお世話にきつさを感じている割合



⑪お世話について相談した経験

(A) 豊島区立小学校4年生・5年生・6年生に在籍している児童

問2 1.あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。
(単一回答)

小学生全体ではお世話について相談した経験は65.8%が「ない」と回答。

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑪-(A) 1

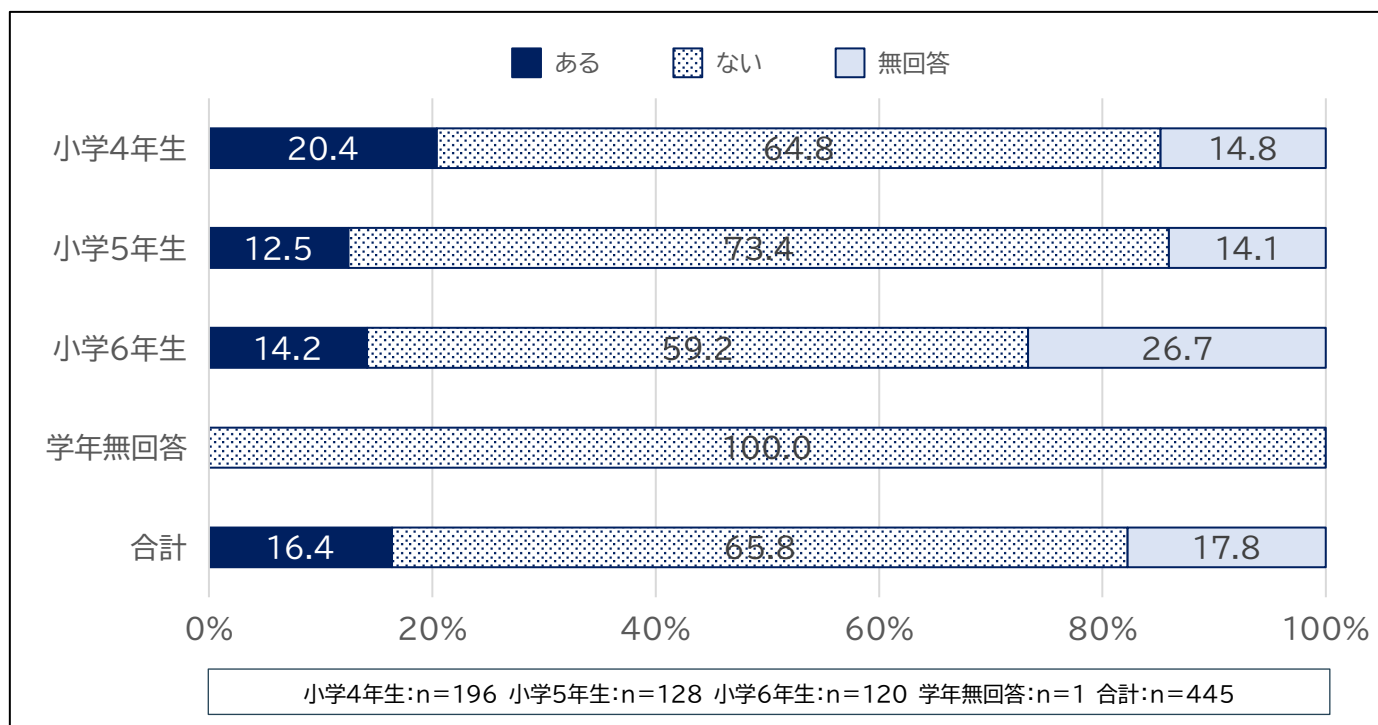
小学生がお世話について相談した経験の人数

(単位：人)

	対象 (n)	ある	ない	無回答
小学4年生	196	40	127	29
小学5年生	128	16	94	18
小学6年生	120	17	71	32
学年無回答	1	0	1	0
合計	445	73	293	79

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑪-(A) 2

小学生がお世話について相談した経験の割合



(B) 豊島区立中学校 1 年生・2 年生・3 年生に在籍している生徒

問 2 1. あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。
(単一回答)

中学生全体ではお世話について相談した経験は 73.2% が「ない」と回答。

■ 図表 第 2 章 - II - (3) - ⑪ - (B) 1

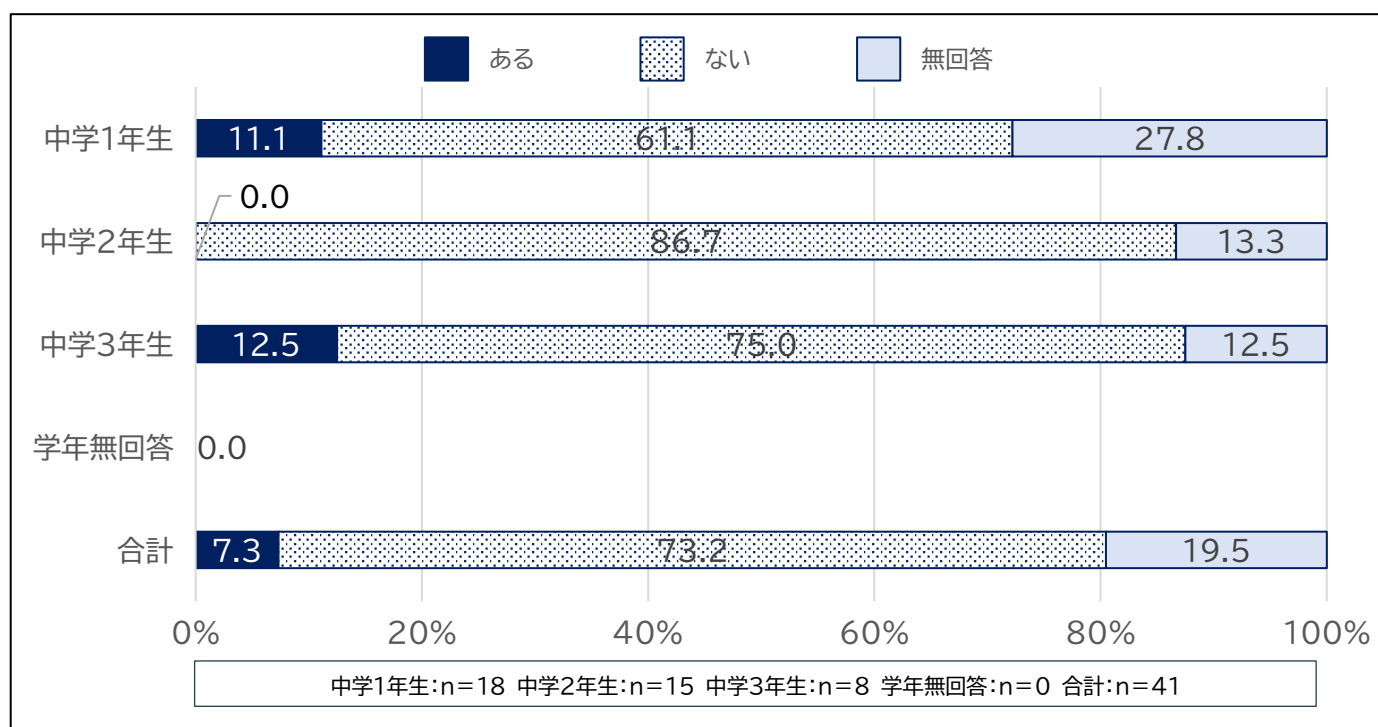
中学生がお世話について相談した経験の人数

(単位：人)

	対象 (n //)	ある	ない	無回答
中学 1 年生	18	2	11	5
中学 2 年生	15	0	13	2
中学 3 年生	8	1	6	1
学年無回答	0	0	0	0
合計	41	3	30	8

■ 図表 第 2 章 - II - (3) - ⑪ - (B) 2

中学生がお世話について相談した経験の割合



(C) 豊島区内在住の高校生年齢の方（平成16年4月2日生～平成19年4月1日生）

問2 1.あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。
 （単一回答）

高校生年齢全体ではお世話について相談した経験は75.0%が「ない」と回答。

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑪-(C) 1

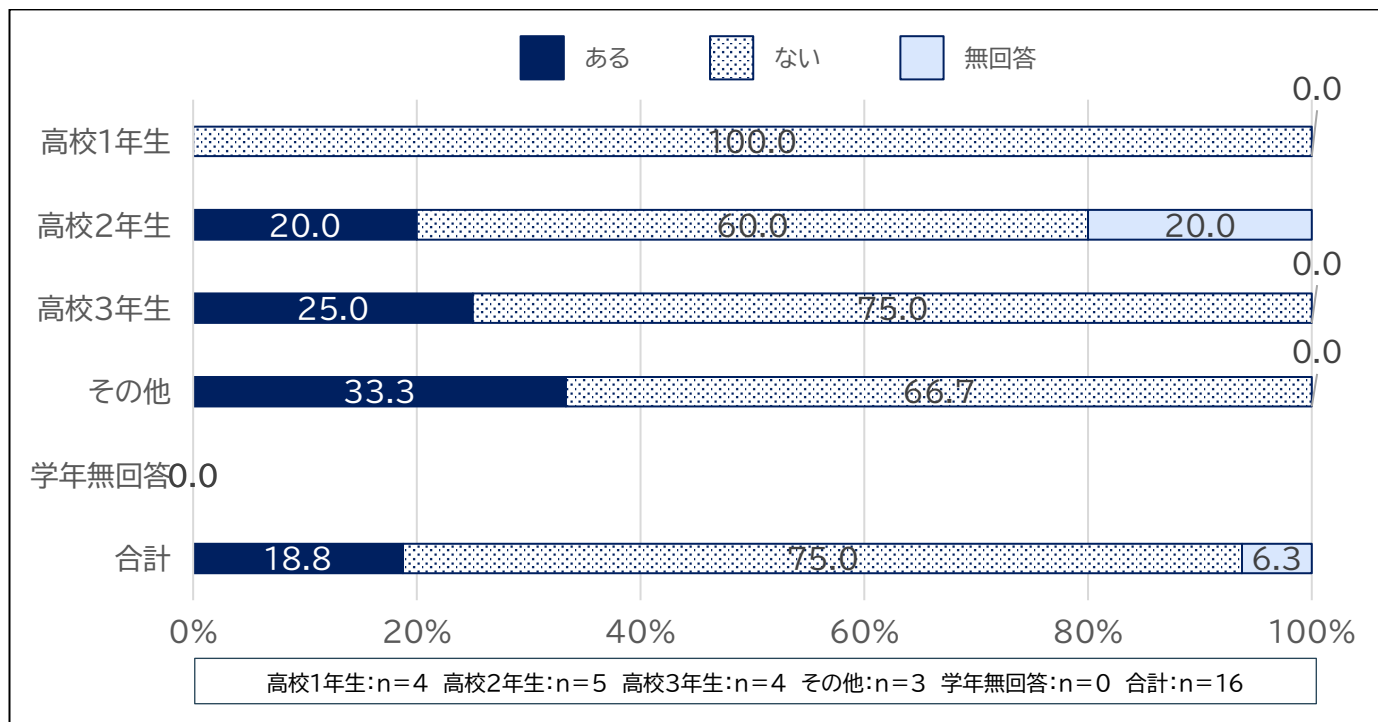
高校生年齢がお世話について相談した経験の人数

（単位：人）

	対象 (n)	ある	ない	無回答
高校1年生	4	0	4	0
高校2年生	5	1	3	1
高校3年生	4	1	3	0
その他	3	1	2	0
学年無回答	0	0	0	0
合計	16	3	12	1

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑪-(C) 2

高校生年齢がお世話について相談した経験の割合



⑫お世話についての相談相手

(A) 豊島区立小学校4年生・5年生・6年生に在籍している児童

問22. 21で「ある」と答えた人にお聞きします。それは誰ですか。(複数回答)

お世話についての相談相手は、いずれの学年でも「家族(父、母、祖父、祖母、きょうだい)」の割合が最も高く、次いで「友だち」の割合が高くなっている。

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑫-(A)1

小学生のお世話についての相談相手の人数

(単位：人)

	対象 (nⅡ)	家族※お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい	しんせき※おじ、おばなど	友だち	学校の先生※保健室の先生以外	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	病院・医療の人	福祉サービスの人	役所や保健所の人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
小学4年生	40	31	2	8	3	0	1	1	0	0	2	1	0	4
小学5年生	16	13	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
小学6年生	17	14	0	7	3	1	2	0	0	0	1	0	0	1
学年無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	73	58	2	20	6	1	4	1	0	0	3	1	1	6

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑫-(A)2

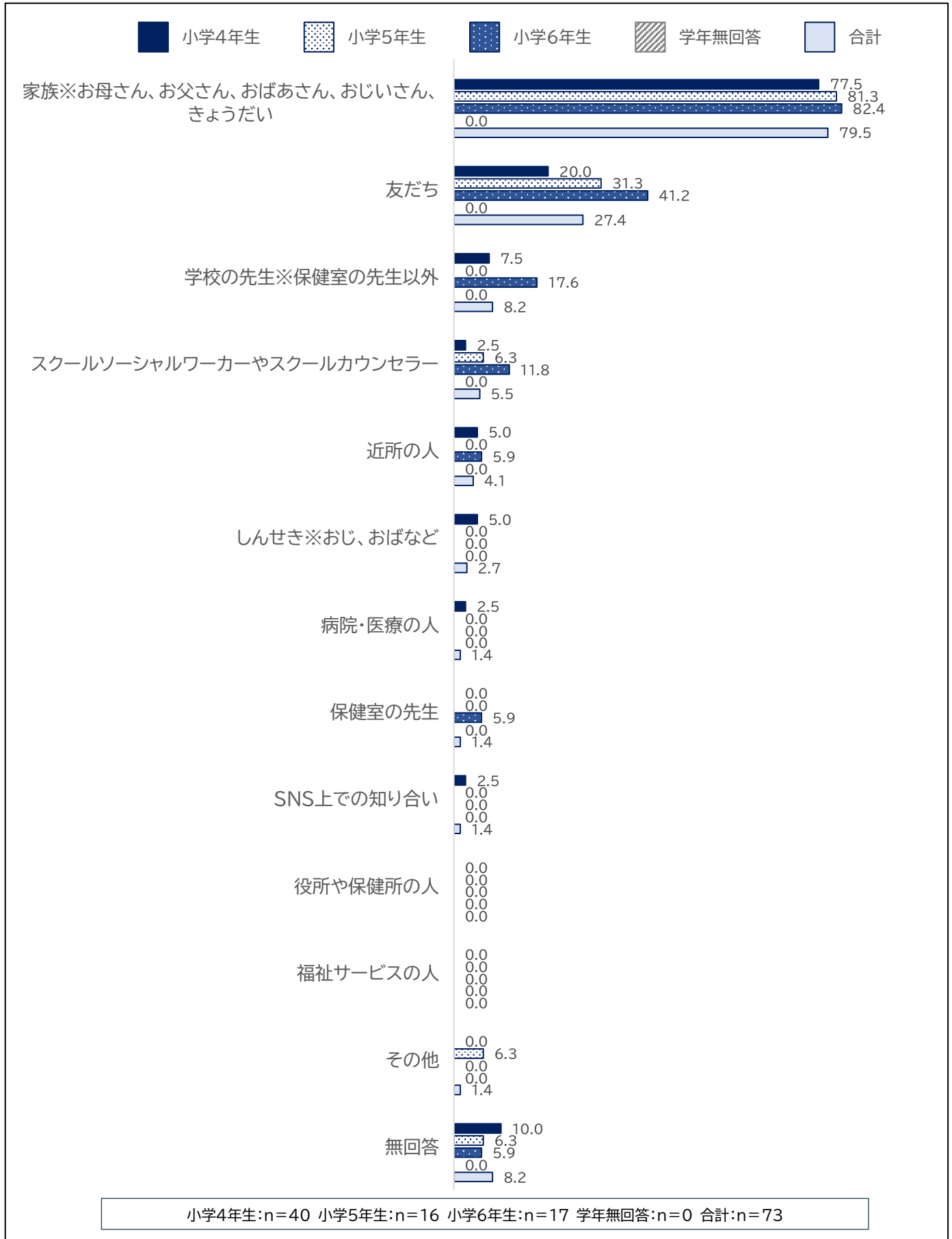
小学生のお世話についての相談相手の割合1

(単位：%)

	対象 (nⅡ)	家族※お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい	しんせき※おじ、おばなど	友だち	学校の先生※保健室の先生以外	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	病院・医療の人	福祉サービスの人	役所や保健所の人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
小学4年生	40	77.5	5.0	20.0	7.5	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	5.0	2.5	0.0	10.0
小学5年生	16	81.3	0.0	31.3	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3
小学6年生	17	82.4	0.0	41.2	17.6	5.9	11.8	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9
学年無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	73	79.5	2.7	27.4	8.2	1.4	5.5	1.4	0.0	0.0	4.1	1.4	1.4	8.2

■ 図表 第2章-II-(3)-⑫-(A)3 小学生のお世話についての相談相手の割合2

(単位：%)



(B) 豊島区立中学校1年生・2年生・3年生に在籍している児童

問2.2.21で「ある」と回答した方にお聞きします。それは誰ですか。(複数回答)

お世話についての相談相手は、いずれの学年でも「家族(父、母、祖父、祖母、きょうだい)」の割合が最も高く、次いで「友人」の割合が高くなっている。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑫-(B)1

中学生のお世話についての相談相手の人数

(単位：人)

	対象 (nⅡ)	家族※お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい	しんせき※おじ、おばなど	友だち	学校の先生※保健室の先生以外	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	病院・医療の人	福祉サービスの人	役所や保健所の人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
中学1年生	2	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
中学2年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学3年生	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
学年無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	3	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0

■ 図表 第2章-II-(3)-⑫-(B)2

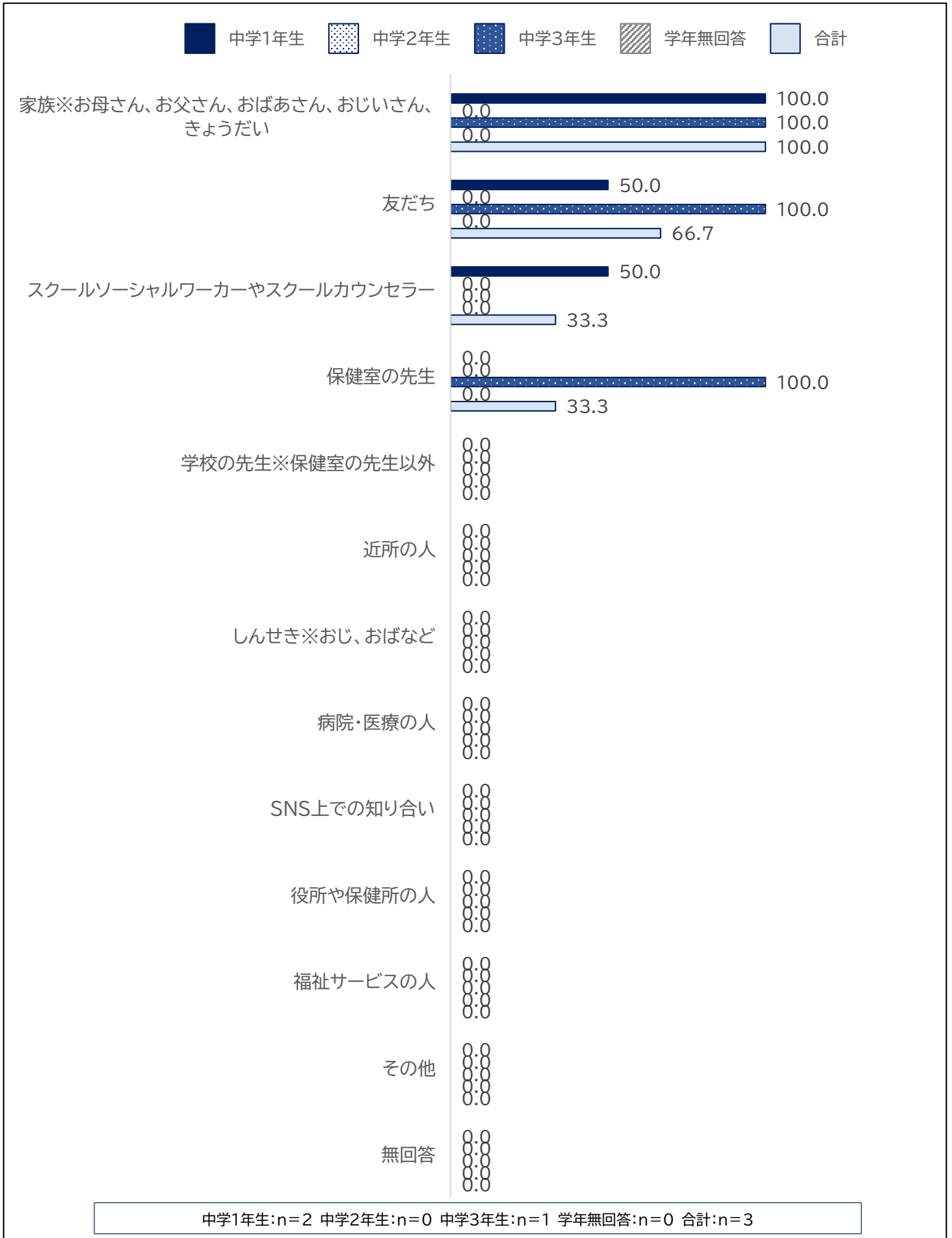
中学生のお世話についての相談相手の割合1

(単位：%)

	対象 (nⅡ)	家族※お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい	しんせき※おじ、おばなど	友だち	学校の先生※保健室の先生以外	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	病院・医療の人	福祉サービスの人	役所や保健所の人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
中学1年生	2	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中学2年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中学3年生	1	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学年無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	3	100.0	0.0	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 図表 第2章-II-(3)-⑫-(B)3 中学生のお世話についての相談相手の割合2

(単位：%)



(C) 豊島区内在住の高校生年齢の方（平成16年4月2日生～平成19年4月1日生）

問2.2.21で「ある」と回答した方にお聞きします。それは誰ですか。（複数回答）

お世話についての相談相手は、「家族（父、母、祖父、祖母、きょうだい）」「友人」の割合が高くなっている。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑫-(C)1

高校生年齢のお世話についての相談相手の人数

(単位：人)

	対象 (n=)	家族※お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい	しんせき※おじ、おばなど	友だち	学校の先生※保健室の先生以外	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーや スクールカウンセラー	病院・医療の人	福祉サービスの人	役所や保健所の人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
高校1年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高校2年生	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高校3年生	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学年無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■ 図表 第2章-II-(3)-⑫-(C)2

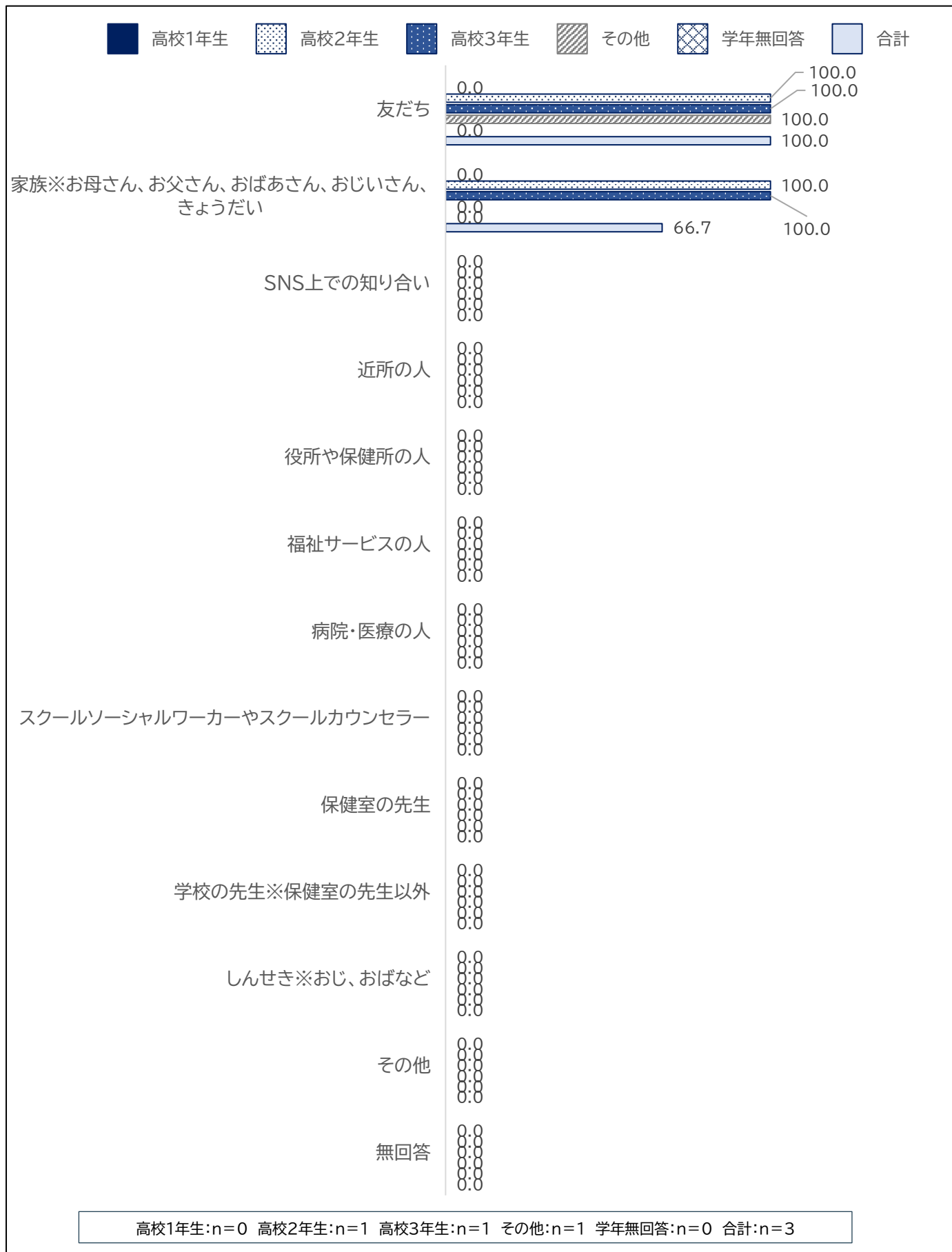
高校生年齢のお世話についての相談相手の割合1

(単位：%)

	対象 (n=)	家族※お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい	しんせき※おじ、おばなど	友だち	学校の先生※保健室の先生以外	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーや スクールカウンセラー	病院・医療の人	福祉サービスの人	役所や保健所の人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
高校1年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高校2年生	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高校3年生	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学年無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	3	66.7	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 図表 第2章-II-(3)-⑫-(C)3 高校生年齢のお世話についての相談相手の割合2

(単位：%)



⑬お世話について相談したことがない理由

(A) 豊島区立小学校4年生・5年生・6年生に在籍している児童

問23. 21で「ない」と答えた人にお聞きします。相談していない理由を教えてください。

(複数回答)

お世話について相談していない理由は、いずれの学年でも「だれかに相談するほどの悩みではないから」の割合が最も高くなっている。

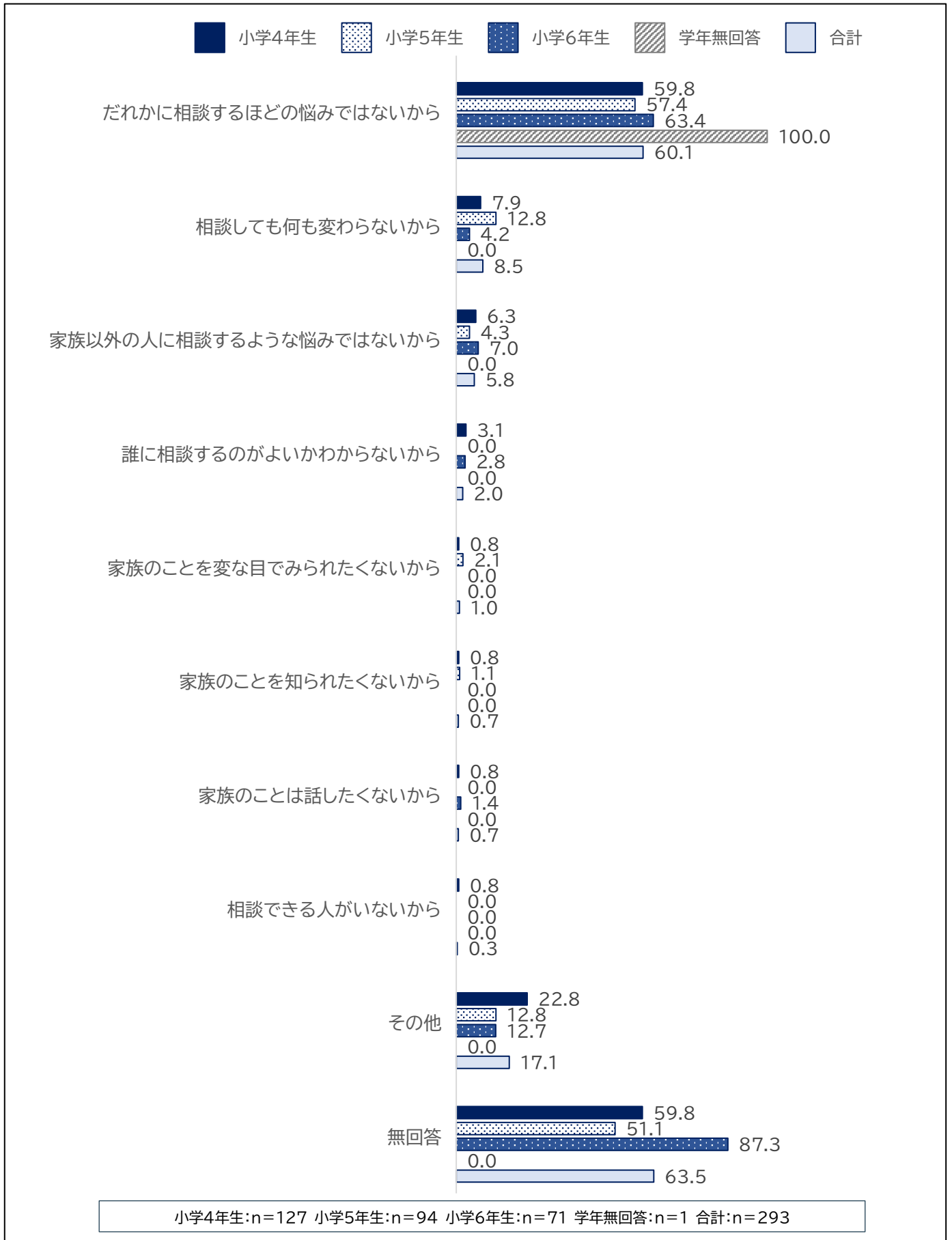
■ 図表 第2章-Ⅱ-(3) - ⑬ - (A) 1 小学生のお世話について相談したことがない理由の人数 (単位：人)

	対象 (nⅡ)	だれかに相談するほどの悩みではないから	家族以外の人に相談するよ うな悩みではないから	家族以外の人に相談するよ うな悩みではないから	誰に相談するのがよいかわ からないから	相談できる人がいないから	家族のことは話したくない から	家族のことを知られたくない から	家族のことを変な目でみら れたくないから	相談しても何も変わらない から	その他	無回答
小学4年生	127	76	8	4	1	1	1	1	10	29	76	
小学5年生	94	54	4	0	0	0	1	2	12	12	48	
小学6年生	71	45	5	2	0	1	0	0	3	9	62	
学年無回答	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	293	176	17	6	1	2	2	3	25	50	186	

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3) - ⑬ - (A) 2 小学生のお世話について相談したことがない理由の割合1 (単位：%)

	対象 (nⅡ)	だれかに相談するほどの悩みではないから	家族以外の人に相談するよ うな悩みではないから	家族以外の人に相談するよ うな悩みではないから	誰に相談するのがよいかわ からないから	相談できる人がいないから	家族のことは話したくない から	家族のことを知られたくない から	家族のことを変な目でみら れたくないから	相談しても何も変わらない から	その他	無回答
小学4年生	127	59.8	6.3	3.1	0.8	0.8	0.8	0.8	7.9	22.8	59.8	
小学5年生	94	57.4	4.3	0.0	0.0	0.0	1.1	2.1	12.8	12.8	51.1	
小学6年生	71	63.4	7.0	2.8	0.0	1.4	0.0	0.0	4.2	12.7	87.3	
学年無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計	293	60.1	5.8	2.0	0.3	0.7	0.7	1.0	8.5	17.1	63.5	

■ 図表 第2章－II－(3)－⑬－(A)2 小学生のお世話について相談したことがない理由の割合2 (単位：%)



(B) 豊島区立中学校1年生・2年生・3年生に在籍している生徒

問23. 21で「ない」と答えた人にお聞きします。相談していない理由を教えてください。

(複数回答)

お世話についての相談していない理由は、いずれの学年でも「だれかに相談するほどの悩みではないから」の割合が最も高くなっている。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑬-(B)1

中学生のお世話について相談したことがない理由の人数

(単位：人)

	対象 (n)	誰かに相談するほどの 悩みではない	家族外の人に相談する ような悩みではない	家族外の人に相談する かわからない	誰に相談するのがよい かわからない	相談できる人が身近に いない	家族のこのため話し にくい	家族のことを知られた くない	家族に対して偏見を持 たれたくない	相談しても状況が変わ るとは思わない	その他	無回答
中学1年生	11	3	3	0	0	1	0	0	1	2	9	
中学2年生	13	8	0	1	1	2	0	1	2	1	3	
中学3年生	6	4	0	0	0	0	0	0	1	0	3	
学年無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	30	15	3	1	1	3	0	1	4	3	15	

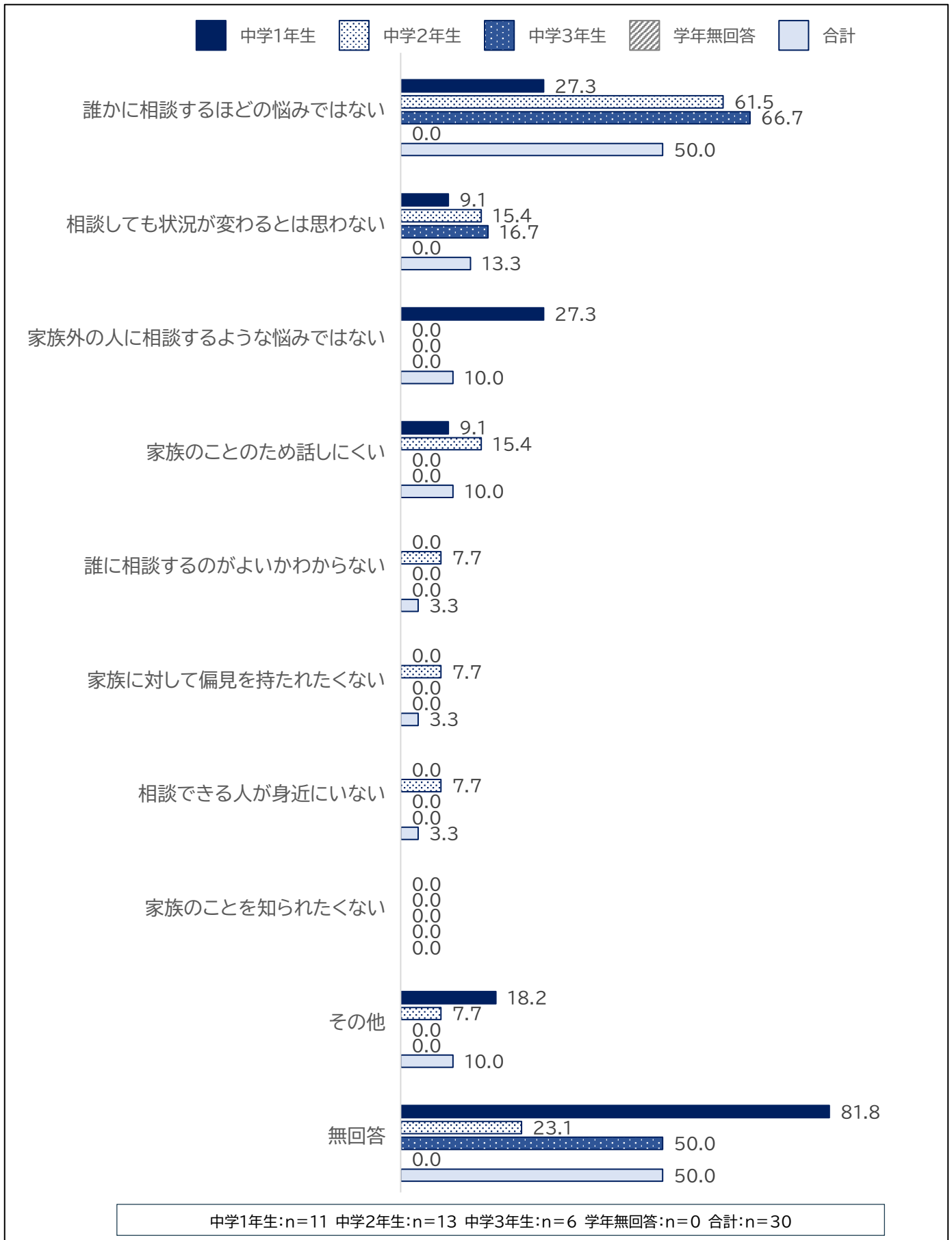
■ 図表 第2章-II-(3)-⑬-(B)2

中学生のお世話について相談したことがない理由の割合1

(単位：%)

	対象 (n)	誰かに相談するほどの 悩みではない	家族外の人に相談する ような悩みではない	家族外の人に相談する かわからない	誰に相談するのがよい かわからない	相談できる人が身近に いない	家族のこのため話し にくい	家族のことを知られた くない	家族に対して偏見を持 たれたくない	相談しても状況が変わ るとは思わない	その他	無回答
中学1年生	11	27.3	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	18.2	81.8	
中学2年生	13	61.5	0.0	7.7	7.7	15.4	0.0	7.7	15.4	7.7	23.1	
中学3年生	6	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	50.0	
学年無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	30	50.0	10.0	3.3	3.3	10.0	0.0	3.3	13.3	10.0	50.0	

■ 図表 第2章－II－(3)－⑬－(B) 3 中学生のお世話について相談したことがない理由の割合2
(単位：%)



(C) 豊島区内在住の高校生年齢の方（平成16年4月2日生～平成19年4月1日生）

問23. 21で「ない」と答えた人にお聞きします。相談していない理由を教えてください。

（複数回答）

お世話についての相談していない理由は、いずれの学年でも「だれかに相談するほどの悩みではないから」「家族外の人に相談するような悩みではない」の割合が高くなっている。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑬-(C)1

高校生年齢のお世話について相談したことがない理由の人数

（単位：人）

	対象 (n)	誰かに相談するほどの 悩みではない	家族外の人に相談する ような悩みではない	家族外の人に相談する ような悩みではない	誰に相談するのがよい かわからない	相談できる人が身近に いない	家族のこのため話し にくい	家族のこのため話し にくい	家族のことを知られた くない	家族に対して偏見を持 たれたくない	相談しても状況が変わ るとは思わない	その他	無回答
高校1年生	4	2	1	2	1	0	0	0	1	0	0	0	
高校2年生	3	1	1	1	1	1	1	1	2	0	2	2	
高校3年生	3	0	0	0	0	2	0	1	2	0	1	1	
その他	2	1	1	1	1	0	1	1	2	0	1	1	
学年無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	12	4	3	4	3	3	2	3	7	0	4	4	

■ 図表 第2章-II-(3)-⑬-(C)2

高校生年齢全体のお世話について相談したことがない理由の割合1

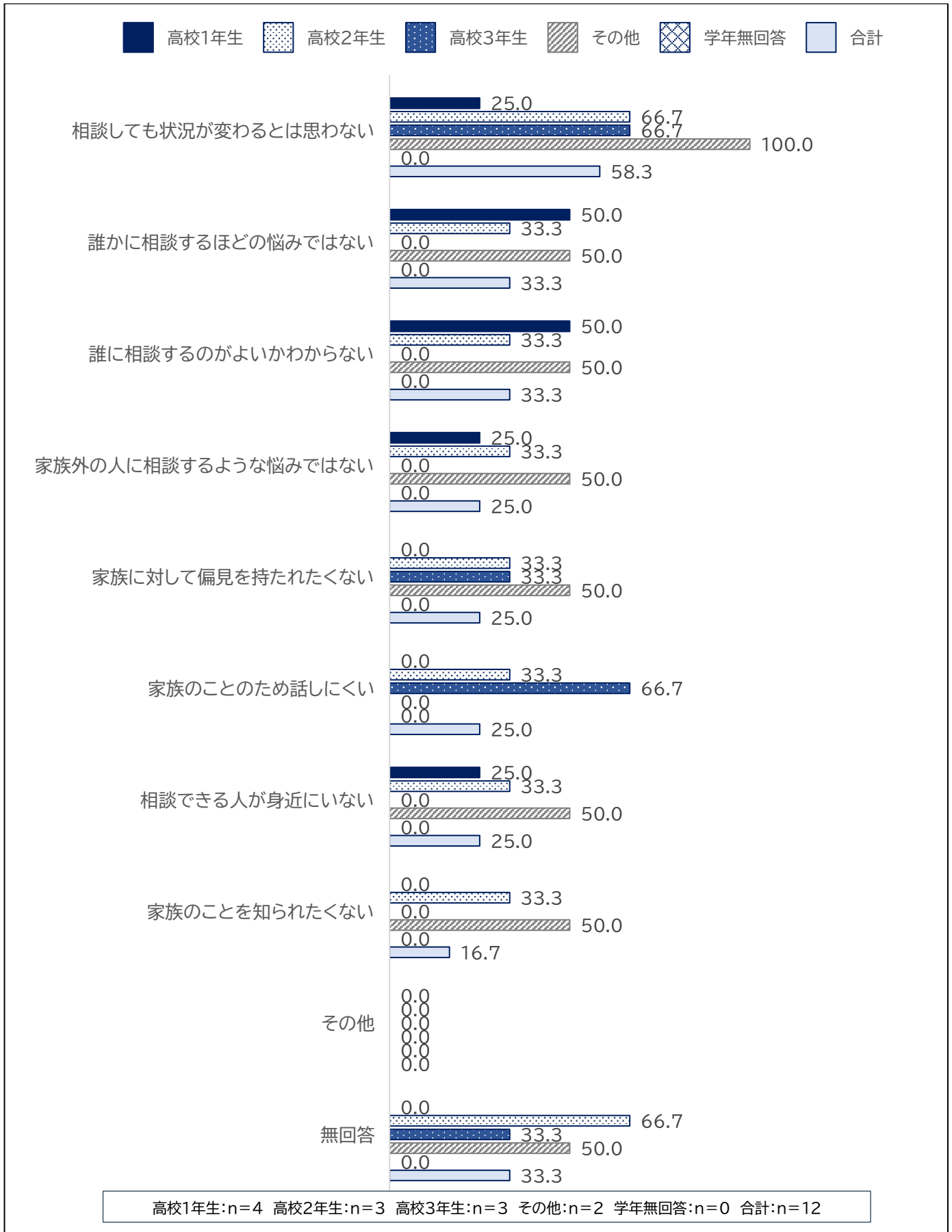
（単位：%）

	対象 (n)	誰かに相談するほどの 悩みではない	家族外の人に相談する ような悩みではない	家族外の人に相談する ような悩みではない	誰に相談するのがよい かわからない	相談できる人が身近に いない	家族のこのため話し にくい	家族のこのため話し にくい	家族のことを知られた くない	家族に対して偏見を持 たれたくない	相談しても状況が変わ るとは思わない	その他	無回答
高校1年生	4	50.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
高校2年生	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	66.7	66.7	
高校3年生	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	
その他	2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	50.0	50.0	
学年無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計	12	33.3	25.0	33.3	25.0	25.0	16.7	25.0	58.3	0.0	33.3	33.3	

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑬-(C) 3

高校生年齢全体のお世話について相談したことがない理由の割合2

(単位：%)



⑭お世話について話を聞いてくれる人の有無

(A) 豊島区立小学校4年生・5年生・6年生に在籍している児童

問24. 21で「ない」と答えた人にお聞きします。お世話をしている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人は近くいますか。(単一回答)

お世話について話を聞いてくれる人は、小学生全体の60%以上が「いる」と回答。

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑭-(A)1

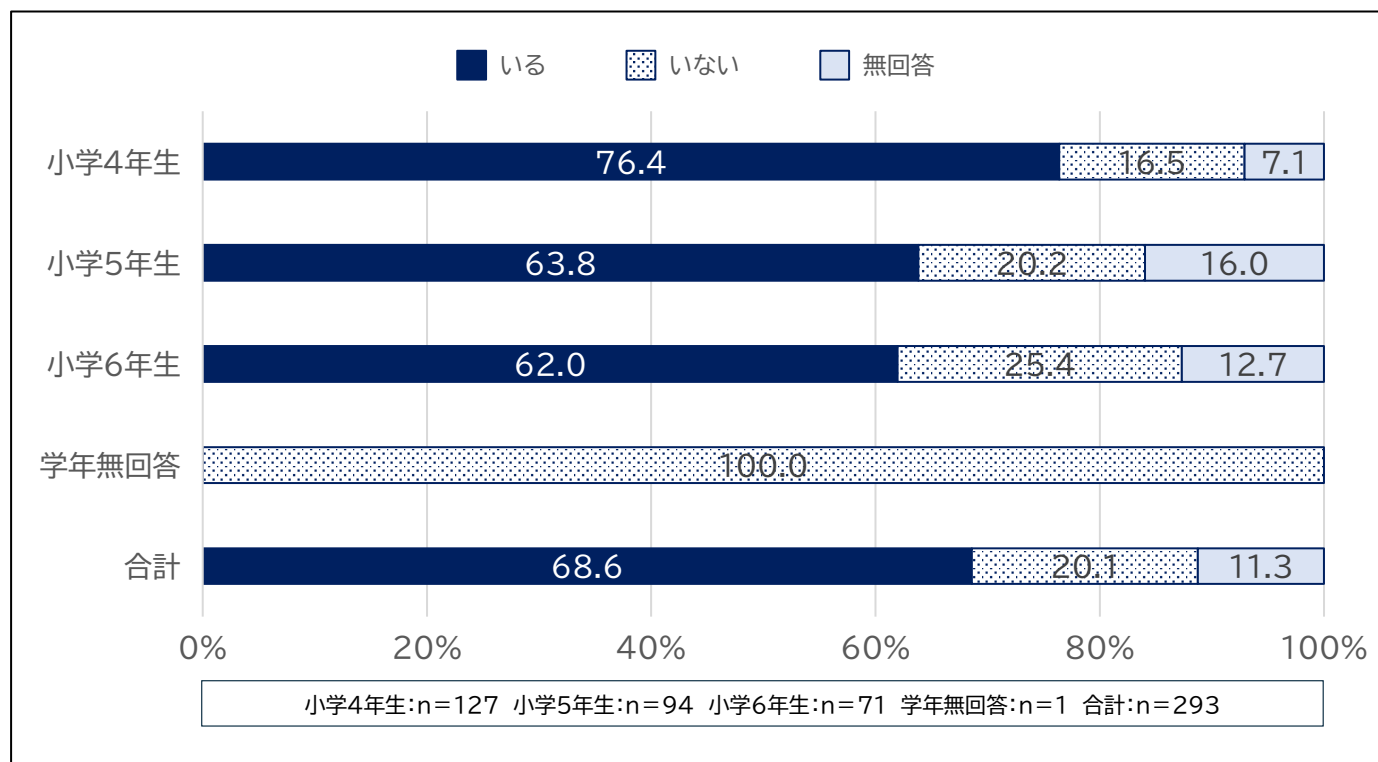
小学生のお世話について話を聞いてくれる人の有無の人数

(単位：人)

	対象 (n =)	いる	いない	無回答
小学4年生	127	97	21	9
小学5年生	94	60	19	15
小学6年生	71	44	18	9
学年無回答	1	0	1	0
合計	293	201	59	33

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑭-(A)2

小学生のお世話について話を聞いてくれる人の有無の割合



(B) 豊島区立中学校 1 年生・2 年生・3 年生に在籍している生徒

問 2 4. 2 1 で「ない」と回答した方にお聞きします。お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人は身近にいますか。(単一回答)

お世話について話を聞いてくれる人は、中学生全体の 70%以上が「いる」と回答。

■ 図表 第 2 章-Ⅱ-(3)-⑭-(B) 1

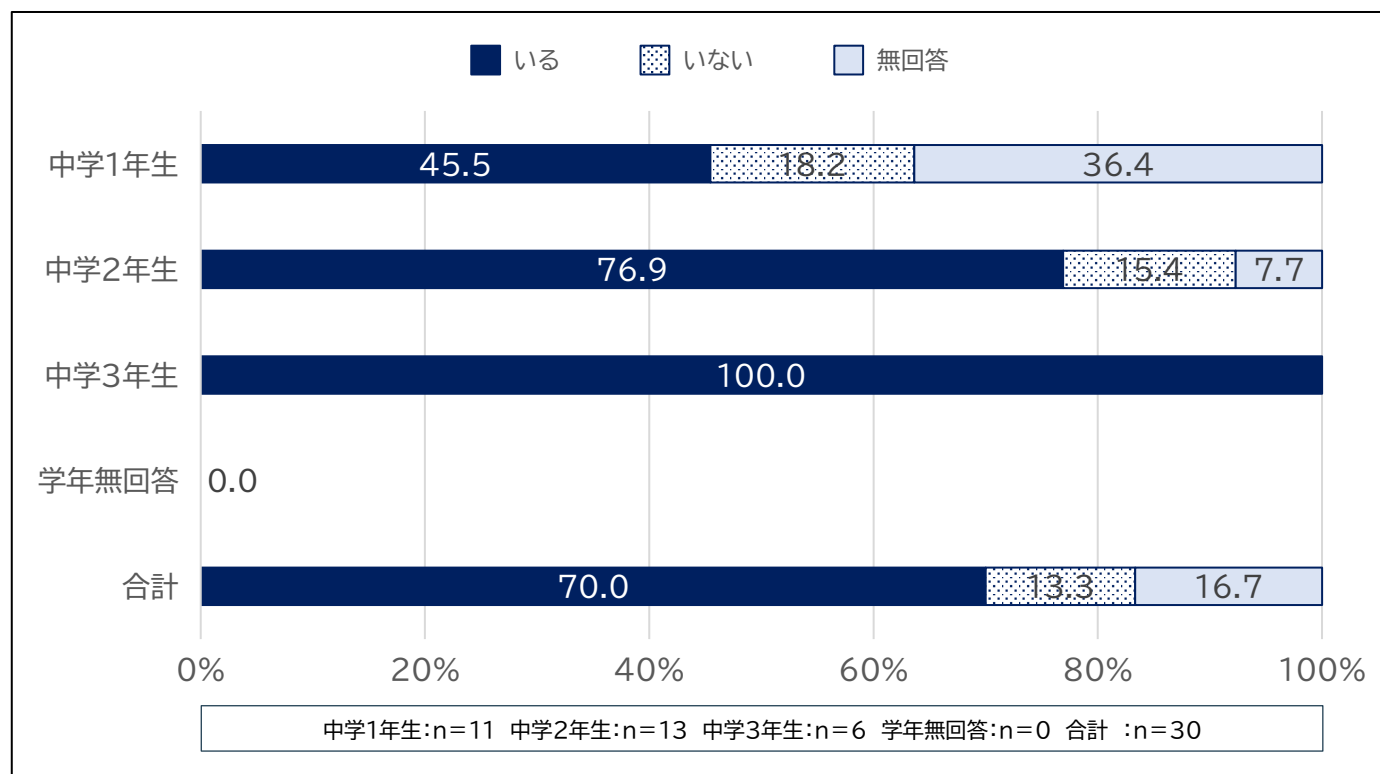
中学生のお世話について話を聞いてくれる人の有無の人数

(単位：人)

	対象 (n =)	いる	いない	無回答
中学 1 年生	11	5	2	4
中学 2 年生	13	10	2	1
中学 3 年生	6	6	0	0
学年無回答	0	0	0	0
合計	30	21	4	5

■ 図表 第 2 章-Ⅱ-(3)-⑭-(B) 2

中学生のお世話について話を聞いてくれる人の有無の割合



(C) 豊島区内在住の高校生年齢の方（平成16年4月2日生～平成19年4月1日生）

問24.21で「ない」と回答した方にお聞きします。お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人は身近にいますか。（単一回答）

お世話について話を聞いてくれる人は、高校生年齢全体の70%以上が「いる」と回答。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑭-(C)1

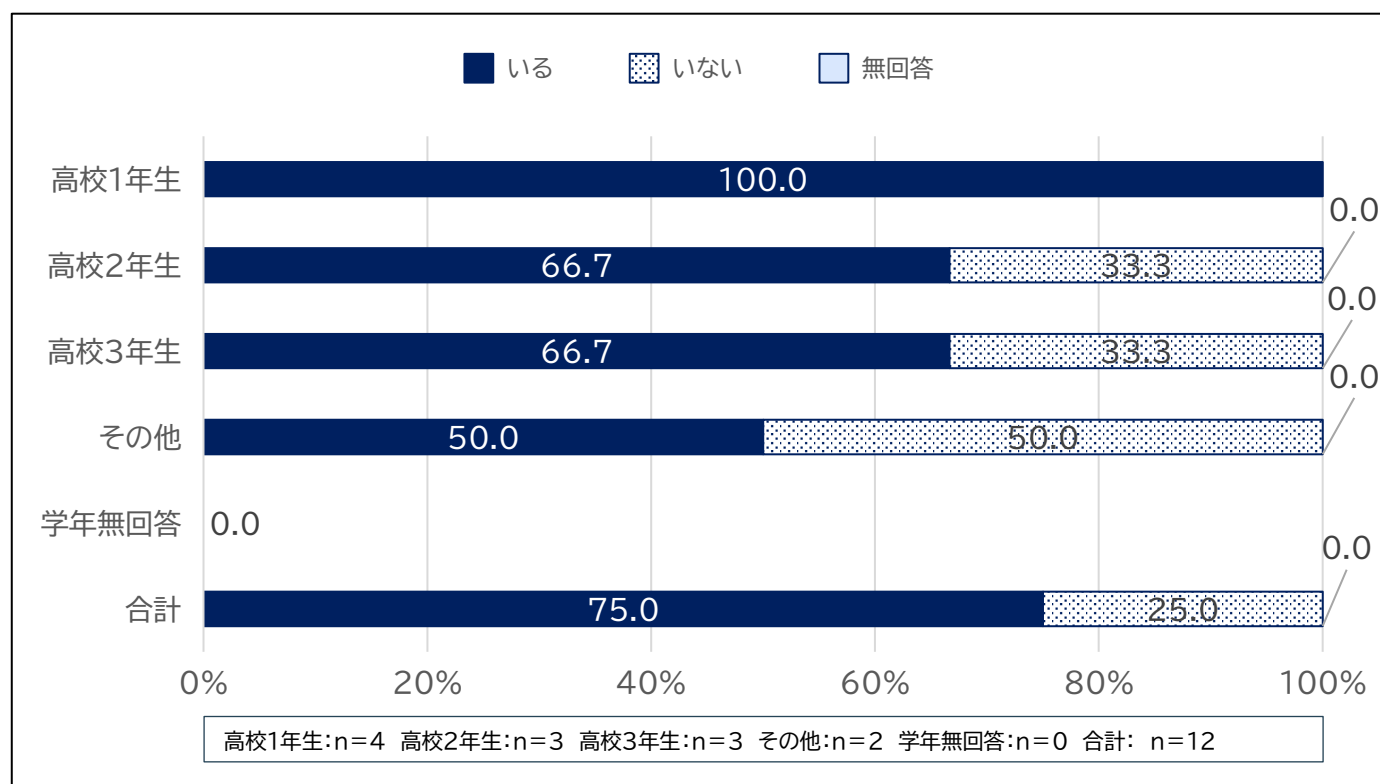
高校生年齢のお世話について話を聞いてくれる人の有無の人数

(単位：人)

	対象 (n=)	いる	いない	無回答
高校1年生	4	4	0	0
高校2年生	3	2	1	0
高校3年生	3	2	1	0
その他	2	1	1	0
学年無回答	0	0	0	0
合計	12	9	3	0

■ 図表 第2章-II-(3)-⑭-(C)2

高校生年齢のお世話について話を聞いてくれる人の有無の割合



⑮学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

(A) 豊島区立小学校4年生・5年生・6年生に在籍している児童

問25. 学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。(複数回答)

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、小学生全体で「特にない」が69.4%となっているが、「何かしらの支援をしてほしい」と20.2%が回答。支援の希望内容では、「自由に使える時間がほしい」「自分のことについて話を聞いてほしい」「勉強をおしえてほしい」の割合が高くなっている。

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑮-(A)1

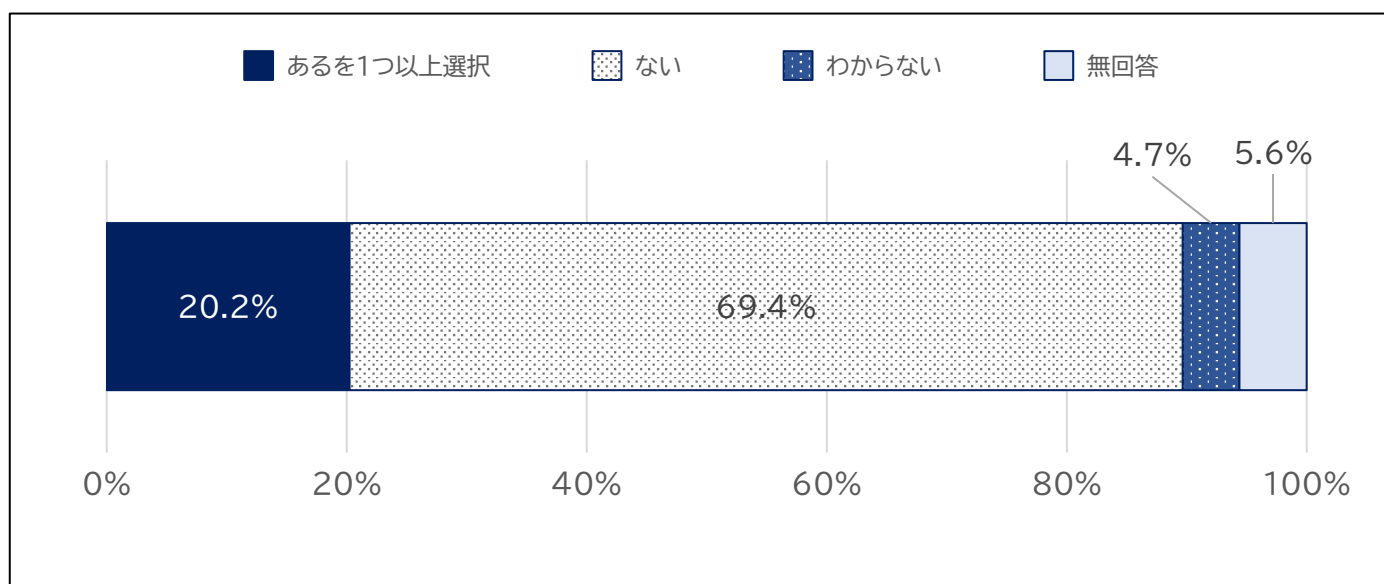
小学生全体が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の人数

(単位：人)

対象 (n=)	あるを1つ以上選択	ない	わからない	無回答
445	90	309	21	25

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑮-(A)2

小学生全体が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の割合



n=445

■ 図表 第2章－II－(3)－⑮－(A) 3

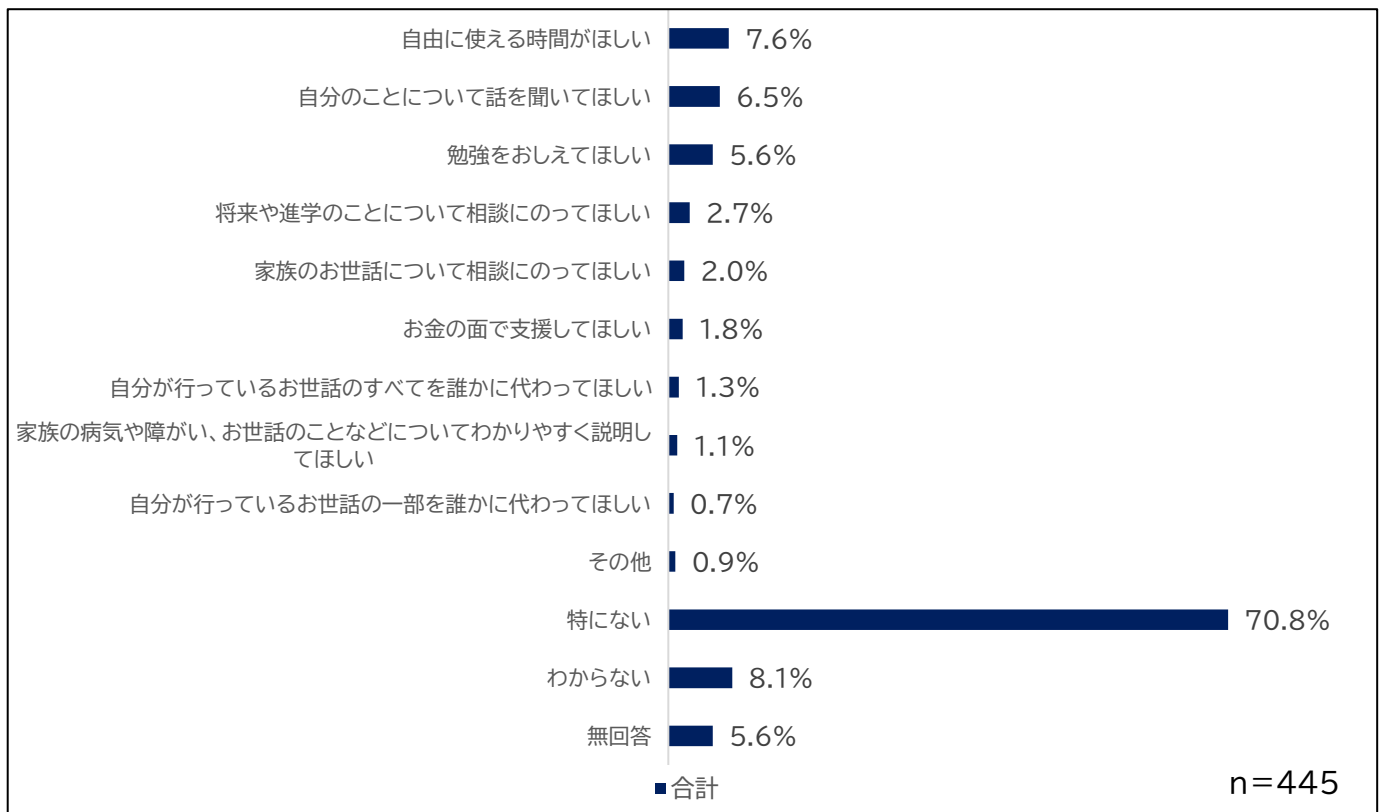
小学生が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の割合

(単位：%)

	対象 (n=)	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを誰かに代わってほしい	自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい	自由に使える時間がほしい	将来や進学のことについて相談にのってほしい	勉強をおしえてほしい	お金の面で支援してほしい	わからない	その他	特にない	無回答
小学4年生	196	8.2	1.5	2.0	1.0	0.5	5.6	3.6	8.2	1.0	8.2	0.0	71.9	4.1
小学5年生	128	7.0	3.1	0.8	2.3	0.8	5.5	1.6	3.9	2.3	7.8	1.6	74.2	5.5
小学6年生	120	3.3	1.7	0.0	0.8	0.8	13.3	2.5	3.3	2.5	8.3	1.7	65.0	8.3
学年無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
合計	445	6.5	2.0	1.1	1.3	0.7	7.6	2.7	5.6	1.8	8.1	0.9	70.8	5.6

■ 図表 第2章－II－(3)－⑮－(A) 4

小学生全体が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の割合



(B) 豊島区立中学校1年生・2年生・3年生に在籍している児童

問25. 学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。(複数回答)

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、中学生全体で「特にない」が53.7%となっているが、「何かしらの支援をしてほしい」と24.4%が回答。支援の希望内容では「自由に使える時間がほしい」「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」の割合が高くなっている。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑮-(B)1

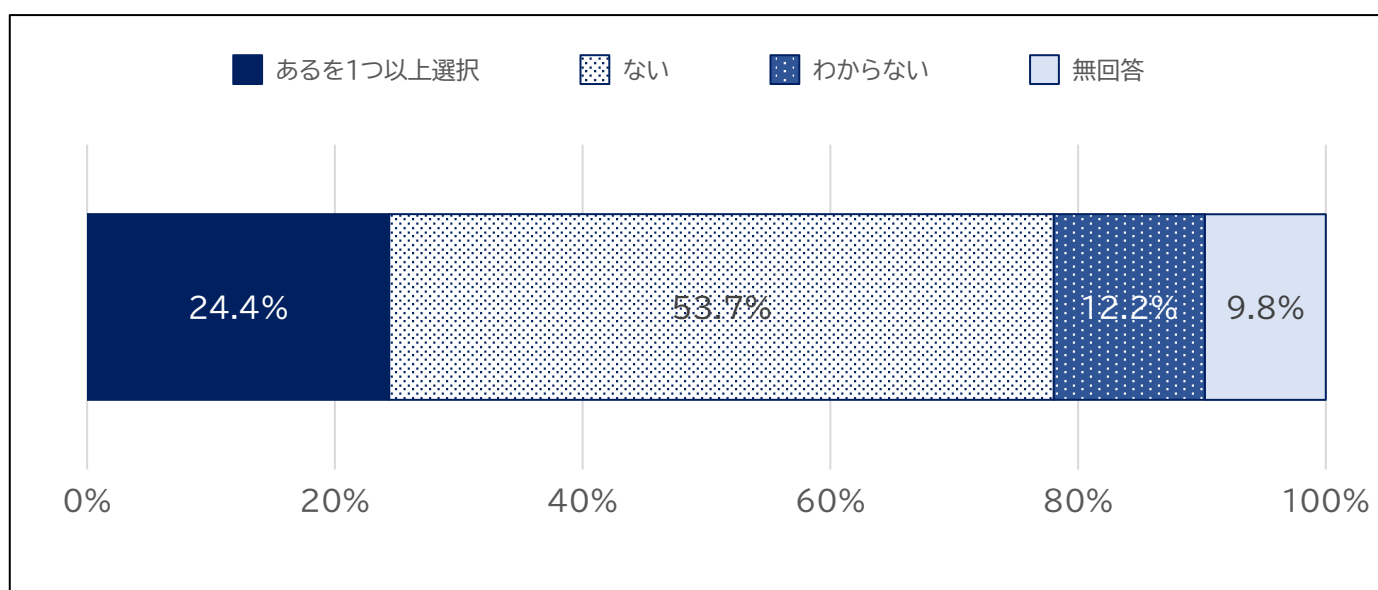
中学生全体が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の人数

(単位：人)

対象 (n=)	あるを1つ以上選択	ない	わからない	無回答
41	10	22	5	4

■ 図表 第2章-II-(3)-⑮-(B)2

中学生全体が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の割合



n=41

■ 図表 第2章-II-(3)-⑮-(B)3

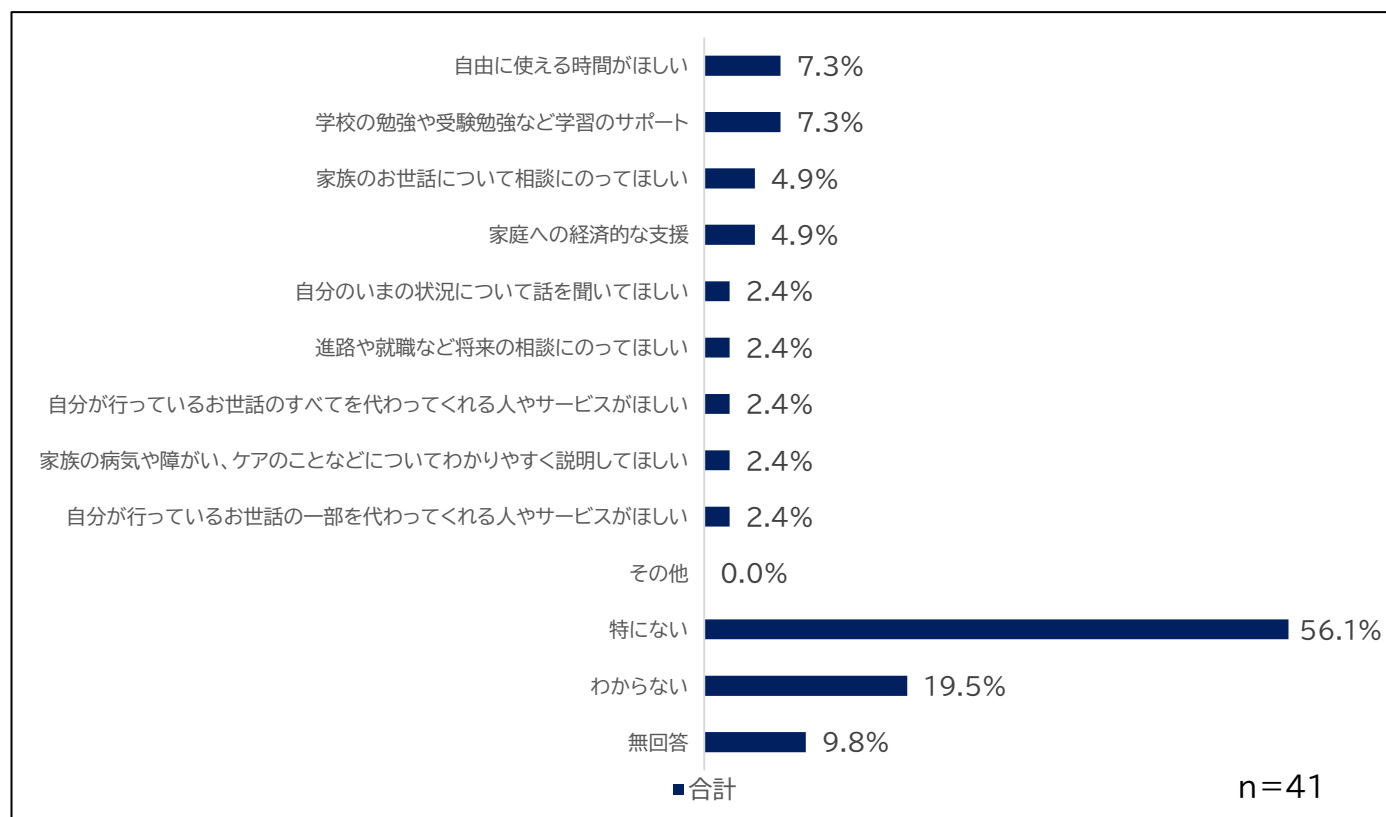
中学生が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の割合

(単位：%)

	対象 (n=)	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	家庭への経済的な支援	わからない	その他	特にない	無回答
中学1年生	18	5.6	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	16.7	0.0	44.4	22.2
中学2年生	15	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	20.0	0.0	6.7	13.3	20.0	0.0	66.7	0.0
中学3年生	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	62.5	0.0
学年無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	41	2.4	4.9	2.4	2.4	2.4	7.3	2.4	7.3	4.9	19.5	0.0	56.1	9.8

■ 図表 第2章-II-(3)-⑮-(B)4

中学生全体が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の割合



(C) 豊島区内在住の高校生年齢の方（平成16年4月2日生～平成19年4月1日生）

問25. 学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。（複数回答）

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、高校生年齢全体で「特にない」が31.3%となっているが、「何かしらの支援をしてほしい」と約68.8%が回答。支援の希望内容では、「家庭への経済的な支援」「自分が行っているお世話のすべてを代わりにしてくれる人」「自由に使える時間がほしい」の割合が高くなっている。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑮-(C)1

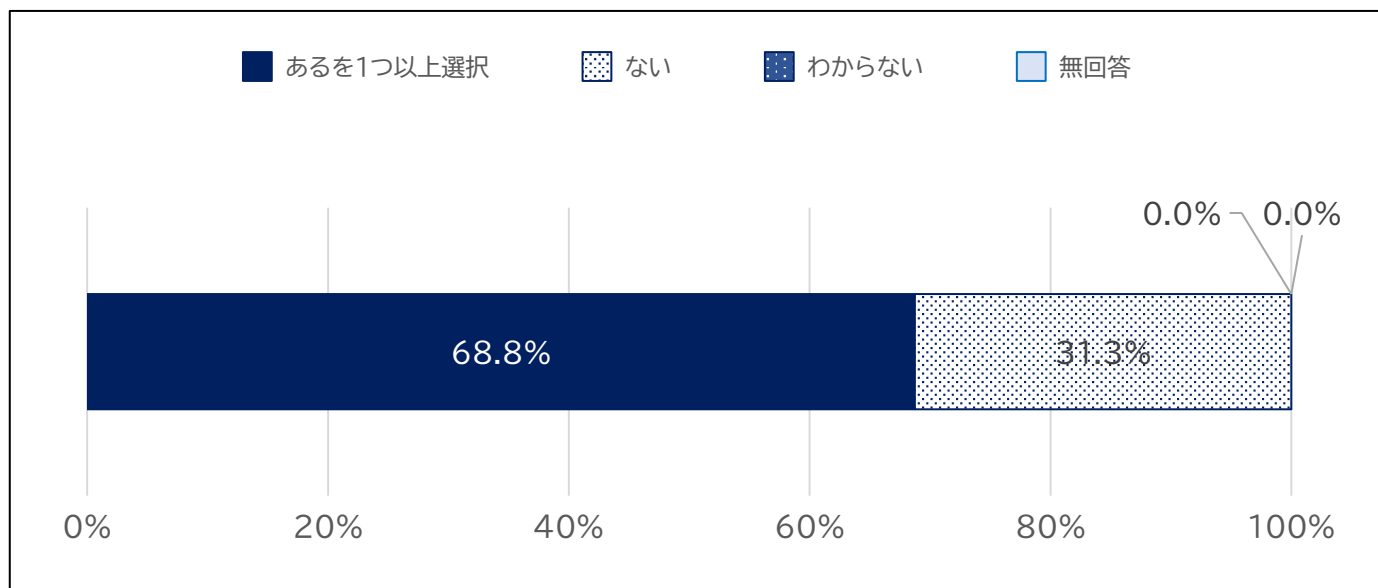
高校生年齢全体が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の人数

(単位：人)

対象 (n=)	あるを1つ以上選択	特にない	わからない	無回答
16	11	5	0	0

■ 図表 第2章-II-(3)-⑮-(C)2

高校生年齢全体が学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の割合



n=16

■ 図表 第2章-II-(3)-⑮-(C)3

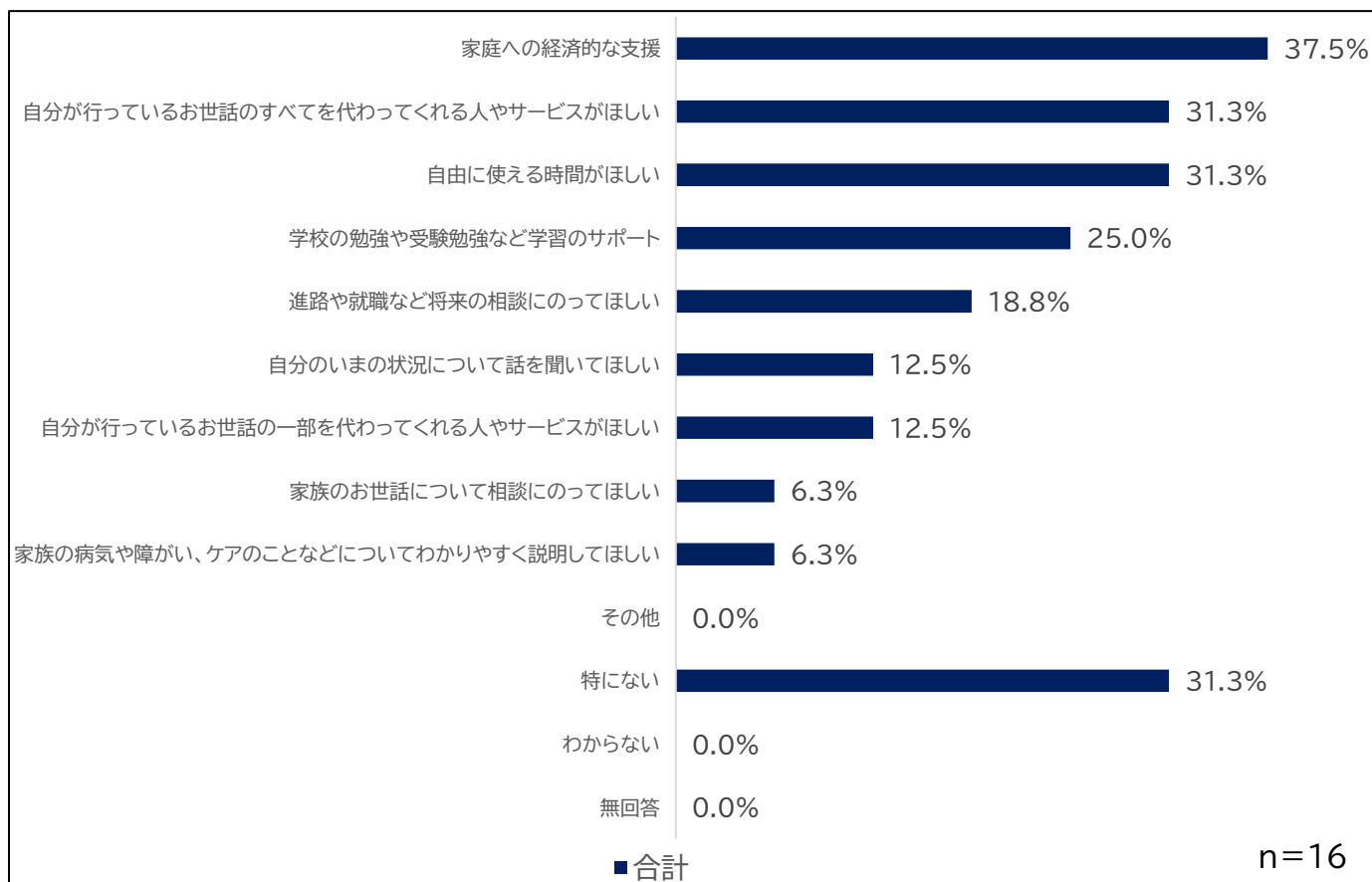
高校生年齢の学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の割合

(単位：%)

	対象 (n=)	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のってほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	進路や就職など将来の相談のってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	家庭への経済的な支援	わからない	その他	特にない	無回答
高校1年生	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
高校2年生	5	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	60.0	0.0
高校3年生	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
その他	3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学年無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	16	12.5	6.3	6.3	31.3	12.5	31.3	18.8	25.0	37.5	0.0	0.0	31.3	0.0

■ 図表 第2章-II-(3)-⑮-(C)4

高校生年齢全体の学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援の割合



⑩希望する相談方法

(A) 豊島区立小学校4年生・5年生・6年生に在籍している児童

問26. 25で「自分のことについて話を聞いてほしい」「家族のお世話について相談にのってほしい」と答えた人にお聞きします。どのような方法で話や相談をしたいですか。(複数回答)

前問で「自分のことについて話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に希望する相談方法について聞いたところ、「直接会って」の割合が最も高く、次いで「電話」「電子メール」「SNS」と続いた。

■ 図表 第2章-II-(3)-⑩-(A)1

小学生のお世話について希望する相談方法の人数

(単位：人)

	対象 (n)	直接会って	電話	S N S	電子メール	その他	無回答
小学4年生	18	12	1	2	1	0	3
小学5年生	10	4	3	0	1	0	2
小学6年生	5	1	2	2	1	0	1
学年無回答	0	0	0	0	0	0	0
合計	33	17	6	4	3	0	6

■ 図表 第2章-II-(3)-⑩-(A)2

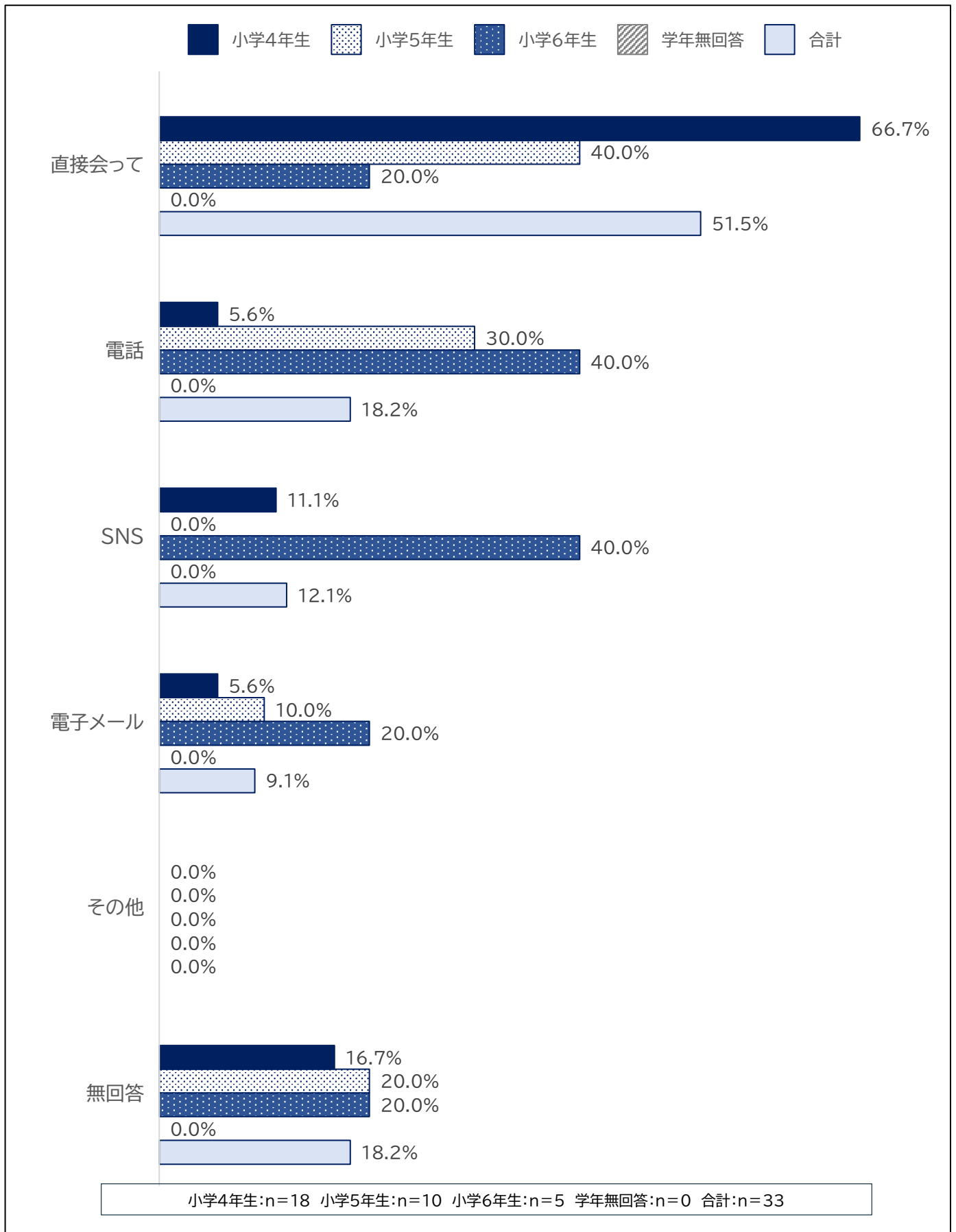
小学生のお世話について希望する相談方法の割合1

(単位：%)

	対象 (n)	直接会って	電話	S N S	電子メール	その他	無回答
小学4年生	18	66.7	5.6	11.1	5.6	0.0	16.7
小学5年生	10	40.0	30.0	0.0	10.0	0.0	20.0
小学6年生	5	20.0	40.0	40.0	20.0	0.0	20.0
学年無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	33	51.5	18.2	12.1	9.1	0.0	18.2

■ 図表 第2章-II-(3)-⑯-(A)3

小学生のお世話について希望する相談方法の割合2



(B) 豊島区立中学校1年生・2年生・3年生に在籍している児童

問26. 25で「自分のことについて話を聞いてほしい」「家族のお世話について相談にのってほしい」と答えた人にお聞きします。どのような方法で話や相談をしたいですか。(複数回答)

前問で「自分のことについて話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に希望する相談方法について聞いたところ、「直接会って」「電話」の割合が高かった。

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑩-(B)1

中学生のお世話について希望する相談方法の人数

(単位：人)

	対象 (n)	直接会って	電話	S N S	電子メール	その他	無回答
中学1年生	3	3	2	0	1	0	0
中学2年生	0	0	0	0	0	0	0
中学3年生	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	3	2	0	1	0	0

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑩-(B)2

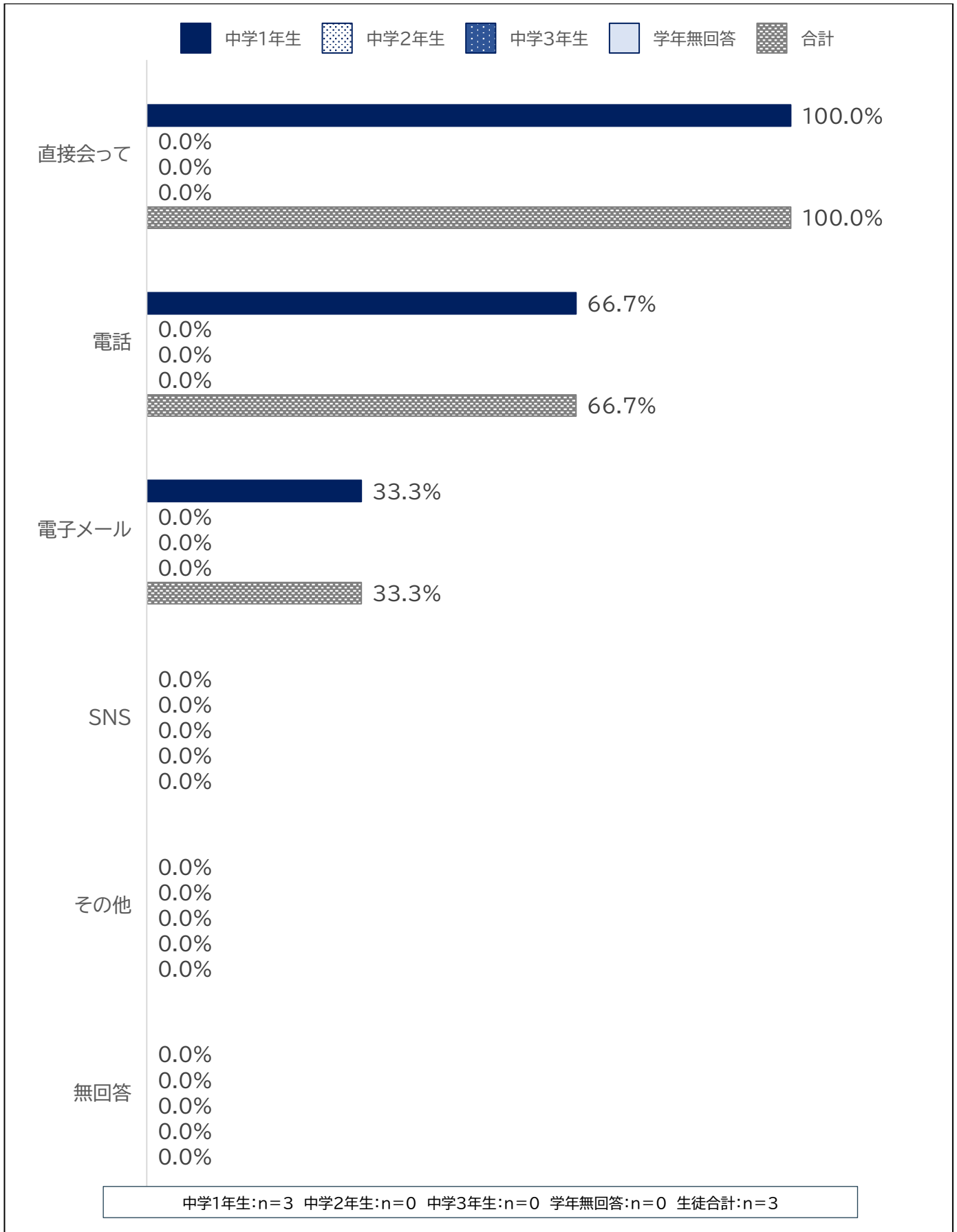
中学生のお世話について希望する相談方法の割合1

(単位：%)

	対象 (n)	直接会って	電話	S N S	電子メール	その他	無回答
中学1年生	3	100.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
中学2年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中学3年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	3	100.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0

■ 図表 第2章-II-(3)-⑯-(B)3

中学生のお世話について希望する相談方法の割合2



(C) 豊島区内在住の高校生年齢の方（平成16年4月2日生～平成19年4月1日生）

問26. 25で「自分のことについて話を聞いてほしい」「家族のお世話について相談にのってほしい」と答えた人にお聞きします。どのような方法で話や相談をしたいですか。（複数回答）

前問で「自分のことについて話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に希望する相談方法について聞いたところ、回答は多岐にわたった。

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑩-(C) 1

高校生年齢のお世話について希望する相談方法の人数

(単位：人)

	対象 (n)	直接会って	電話	S N S	電子メール	その他	無回答
高校1年生	0	0	0	0	0	0	0
高校2年生	1	0	0	1	1	0	0
高校3年生	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	1	1	1	0	0
学年無回答	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	1	1	2	2	0	0

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑩-(C) 2

高校生年齢のお世話について希望する相談方法の割合1

(単位：%)

	対象 (n)	直接会って	電話	S N S	電子メール	その他	無回答
高校1年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高校2年生	1	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
高校3年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
学年無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	2	50.0	50.0	100.0	100.0	0.0	0.0

■ 図表 第2章-Ⅱ-(3)-⑩-(C)3

高校生年齢のお世話について希望する相談方法の割合2

